

特集 ハイテク推進セミナー

テラヘルツ波イメージング革命 ～ 見えないものが見えてくる ～



〈開会挨拶〉

生産技術振興協会 事業企画委員 斗内 政吉

皆様おはようございます。私がテラヘルツセミナーの担当ということで、今回事業企画委員として企画させていただきました。テラヘルツに関する会は3回目くらいで、5、6年おきにやらせていただいているのですが、ますます技術が発展しており、今日も最後にお話しいただくアドバンテストさんのように、事業としてテイクオフされた例もありますし、これからもいろいろなところで発展する技術だと思えます。テラヘルツと言いましても、通信応用などいろいろなものがあるのですが、その中でもわかりやすいアプリケーションとして、イメージングがあります。そこで、今回はイメージングに特化して企画しました。企画の趣旨として、まず、名古屋大学の川瀬先生がテラヘルツの第一人者としてこの分野を率いておられるので、川瀬先生に光源やイメージ

ングの話をしていただきます。その後は、様々なところ、例えば宇宙などで実際に使われているところをお話しいただき、情報通信研究機構の関根様には、災害現場で煙の向こうが見えるなどのお話をさせていただきます。それから、いろいろな半導体材料のイメージングをして、半導体の奥が見えるなどのアプリケーションをお話しいただき、最後に実際に事業を行われているアドバンテストさんにマーケティングを含めて話をさせていただきます。本日は皆様お忙しい中御来場いただき、満員となりありがとうございます。ほとんど宣伝をせずに満員になるのはなかなかない企画で、テラヘルツが広まってきていると思っています。それでは今日一日よろしくお願いたします。